

HP Operations Orchestration

Windows および Linux オペレーティングシステム 向け

HP Solutions コンテンツパック バージョン 1.0.2x

HP 00 ソフトウェア バージョン 10.x 向け

HP Solutions リリースノート

ドキュメントリリース日: 2014 年 1 月

ソフトウェアリリース日: 2014 年 1 月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®およびWindows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX®は、The Open Groupの登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインタフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。 <http://support.openview.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html> (英語サイト)

または、HP Passport のログインページの [New users - please register] リンクをクリックします。

適切な製品 サポート サービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。 <http://support.openview.hp.com>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html> (英語サイト)

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

http://support.openview.hp.com/access_level.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやTILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは <http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp> です。

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.0.2x リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh_CN - 簡体字中国語

HP Solutions コンテンツパック 1.0.2x は累積的なコンテンツパックです。

コンテンツパックの統合

次の表に、HP Solutions コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
HP Application Lifecycle Management	11、11.50、11.52
HP ArcSight	6.0c
HP Cloud OS	1.01、1.2
HP Continuous Delivery Automation	1.1、1.20、1.30
HP Fortify	3.50、3.80
HP Live Network (LN) 統合	1.3.2、2.1.4、3.0.1、3.3.5、3.4
HP Load Runner	9.50、11、11.50、11.51、11.52、11.x
HP Network Node Manager	7.5、8.10、9.0、9.1、9.11、9.23
HP Onboard Administrator	3.31、3.71
HP OneView	1.0
HP Operations Manager for Windows	8.30、9.00
HP Operations Manager for Unix	9.10、9.11

統合名	バージョン
HP Operations Manager i (BSM を含む)	9.0、9.01、9.10、9.12、9.13、9.20、9.21、9.22
HP Project & Portfolio Manager	7.5.0、9.0x、9.1x、9.21
HP Proliant iLO	iLO - 1.94 以上、iLO2 - 1.60 以上、 iLO3 - 1.26 以上
HP Sitescope	7、9.0、9.5、10.10、10.11、11.00、11.01、 11.10、11.11、11.13、11.20、11.21、11.22
HP Operations Orchestration: 10.0x バージョン	10.01.0001 まで
9.x バージョン	9.0、9.01、9.02、9.03、9.04、9.05、9.06、9.07
HP UCMDB	7.0、8.0、9.0、10.0、10.01、10.10
HP Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM)	6.3、7.x

新機能

- HP Cloud OS 統合の新しいバージョンのサポートが追加されました: **HP Cloud OS 1.2**

HP Solutions コンテンツパックのデプロイ

HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.0.2x は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.00 またはそれ以降にデプロイする必要があります。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」と『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」を参照してください。

OO プラットフォームバージョン 10.00 と、次の表に記されているパッチを使用してください。

コンテンツ	パッチレベル
HP Solutions コンテンツパック 1.0.2x	10.01.001

修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、QCCR (Quality Center Change Request) 番号です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR1D175480	iLo オペレーション「Eject Virtual Media」によって、Gen8 サーバー上でエラーが生成される	メディアが存在しない場合、「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/ProLiant iLO/Eject Virtual Media」オペレーションは、ProLiant BL460c Gen8 サーバー上でエラーになります。
QCCR1D166936	OO: 「Generate Run URL」が displayText 入力 が指定されない場合に失敗する	
QCCR1D167428	RS フロー呼び出しでのリスト機能の結果が9と10で異なる	同じ RS フロー呼び出し要求を HP OO 9.x と HP OO 10.x で実行した場合に、異なる結果が生成されます。 HP OO 9.x ではフォルダーの下 のツリー全体が返されるのに対して、HP OO 10.x では 1 レベル下だけが見えます。
QCCR1D167576	「Get Schedule Details」オペレーションが有効な入力に対して失敗する	「Get Schedule Details」オペレーションを 9x フォルダーから有効な入力 で実行した場合、オペレーションは失敗し、エラーメッセージが表示されます。
QCCR1D170352	oo-hp-solutions-cp: CDA インフラストラクチャーのオペレーションが動作しない	「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Continuous Delivery Automation の Infrastructure」フォルダーのすべてのオペレーションがすべての入力に対して失敗し、次のエラーメッセージが表示されます。Result=Failed to retrieve information exception=java.lang.NullPointerException
QCCR1D173192	今後 30 日間実行するようにスケジュールされたフローが過去にスケジュールされる	今後 30 日間実行するようにスケジュールされたフローが、過去のスケジュールに組み込まれることがあります。このフローは、今後 30 日間 (43200 分) 実行するように設定されています。
QCCR1D173951	「Store System Account in Flow Variables」オペレーションを使用しているフローをアップグレードすると、エラーが発生する	

既知の問題

既知の問題の参照番号は、QCCR (Quality Center Change Request) 番号です。

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR1D131214	NNM 9.1 インストール に対して NNM 9.0 の テストを行う場合、 「UpdateAssignedTo」 オペレーションは例外エ ラー "Cannot interrogate model:" を 生成して失敗する	「Library/Integrations/ Hewlett-Packard/Network Node Manager/9.0/Incidents/ UpdateAssignedTo」オペレーションが、 例外 Cannot interrogate model を生 成して失敗します。本来は、オペレーショ ンは success を返し、assignTo の値は 入力値として指定された値に変更される はずです。
QCCR1D141175	L10N:iLO3: 名前に日 本語文字が含まれて いるユーザーを作成で きない	「Create user」フローを実行して日本語文 字を含むユーザー名を作成すると、オペ レーションが失敗し、フローが作成されま せん。
QCCR1D155726	CDA: 「Trigger Deploying Topology To Realized Platform」オペレーシ ョン	「Library/Integrations/Hewlett-Packard/ Continuous Delivery Automation/Topology/ Trigger Deploying Topology To Realized Platform」オペレーション は、deploymentName と deploymentSetId の各入力に対して無 効な値を指定しても成功しますが、デプロ イメントは CDA 側の NullPointerException で失敗します。
QCCR1D155731	CDA: 「Find Builds For Realized Topology」オペレー ション	「Library/Integrations/ Hewlett-Packard/Continuous Delivery Automation/Topology/Find Builds For Realized Topology」オペレーション は、realizedTopologyId 入力に無効な 値が指定されると、失敗するのではなく、 結果を返さずに成功します。
QCCR1D157911	uCMDB オペレーシ ョンの「Modify Object Attribute(s)」で属性値 を Null (空) として変更 できない	「Library/Integrations/Hewlett- Packard/Universal CMDB/Modify Object Attribute(s)」を使用すると、"prop" 入力 で属性を変更して設定 (name=value) で きますが、属性値を Null (空) として設定 できません。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR1D163145	iLO - 「Insert Virtual Media」オペレーションが有効な入力に対して失敗する	Studio では、オペレーションは資格情報を正しく検証しません。「iLO プロセッサに対するユーザー名またはパスワードが正しくありませんでした」というメッセージが表示されます。
QCCR1D165161	HP Onboard Administrator の「Configure Trusted Host」のレスポンスと無効化操作が失敗する	「Configure Trusted Host」フローを実行し、信頼されたホストを有効にすると、OA で操作が成功するにもかかわらずレスポンスは失敗します。このフローに対する無効化操作は正しく動作しません。
QCCR1D167548	I18N:CarmelCP: CN 環境での ALM 下の「Get Test Set Elements Number」フローでガベージの問題が発生する	CN 環境での ALM 下の「Get Test Set Elements Number」フローでガベージの問題が発生します。
QCCR1D168235	LNC:「List Stream」が有効な入力に対して失敗する	
QCCR8C22076	「Get Server Hardware Type List」のソートの問題	「Get Server Hardware Type List」オペレーションのソートフィールドを設定する際に、Operations Orchestration でエラーが発生します。これは、このオペレーションのソートパラメーターに関連する OneView API の不具合が原因です。
QCCR8C22241	現在のフローのコンテキストで新しく作成した SA を、更新したり使用することができない	現在のフローのコンテキストで新しい SA を作成することは可能ですが、この新しいアカウントを「Store System Account in Flow Variables」オペレーションから更新したり使用することはできません。
QCCR8C22110	ターゲット OO のバージョンが 9.07.00 より前の場合、有効な入力に対して「Schedule Flow」オペレーションが失敗する	「Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/9.x/Scheduling/Schedule Flow」オペレーションを実行すると、エラーメッセージが表示されます。

